

## 平成 28 年度退職教員の紹介

部 局 名	医科学研究所	
氏 名	山下 直秀	
職 名	教授	
本学在職期間	昭和 52 年 6 月～平成 53 年 3 月、昭和 57 年 7 月～昭和 58 年 5 月、昭和 58 年 9 月～平成 29 年 3 月	
所 属	附属病院内科系診療部門	
専 門 分 野	内分泌代謝、先端医療	
略 歴	<p>昭和 52 年 3 月 本学医学部卒業</p> <p>昭和 57 年 3 月 本学大学院医学系研究科博士課程修了、医学博士</p> <p>昭和 52 年 6 月 本学医学部附属病院分院医員（研修医）</p> <p>昭和 53 年 1 月 本学医学部附属病院医員（研修医）</p> <p>昭和 57 年 1 月 茨城県立中央病院</p> <p>昭和 57 年 7 月 本学医学部附属病院分院医員</p> <p>昭和 59 年 3 月 本学医学部附属病院分院助手</p> <p>平成 2 年 6 月 本学保健管理センター講師</p> <p>平成 4 年 3 月 本学医学部講師</p> <p>平成 7 年 7 月 本学医学部助教授</p> <p>平成 9 年 9 月 本学医科学研究所附属病院助教授</p> <p>平成 12 年 4 月 本学医科学研究所先端医療研究センター教授</p> <p>平成 12 年 5 月 本学医科学研究所附属病院教授</p> <p>平成 18 年 8 月 本学医科学研究所附属病院長（平成 22 年 4 月まで）</p>	
研 究 内 容 論文等	<p>Yamashita N, Shibuya N, Ogata E. Hyperpolarization of the membrane potential caused by somatostatin in dissociated human pituitary adenoma cells that secrete growth hormone. <i>Proceedings of National Academy of Science, USA</i> 83(1986) 6198-6202</p> <p>Yoshiura K, Nakaoka T, Nishishita T, Sato K, Yamamoto A, Shimada S, Saida T, Kawakami Y, Takahashi TA, Fukuda H, Imajoh-Ohmi S, Oyaizu N, Yamashita N. Carbonic anhydrase-II is a tumor vessel endothelium-associated antigen targeted by dendritic cell therapy. <i>Clinical Cancer Research</i> 11(2005) 8201-7</p>	